2022年11月29日

原料費調整制度に基づく2023年1月のガス料金について

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 岸田裕之）は、原料費調整制度^{*1}に基づき、2023年1月検針分のガス料金の従量料金単価を、2022年12月検針分に比べ、1m³あたり8.30円（税込）調整いたします。これは、今回2022年8月～2022年10月におけるLNGおよびプロパンの価格（貿易統計）に基づいて算定される平均原料価格が、前回（2022年7月～2022年9月）に比べ上がった（9,180円/トン）ためです。

これにより、標準家庭^{*2}1カ月あたりのガス料金は、2022年12月検針分に比べ208円（税込）の値上げとなります。

1. 2023年1月検針分のガス料金

(1) 料金表（一般ガス供給約款：45MJ）

料金表	1カ月のご使用量	基本料金	従量料金単価	(参考) 2022年12月の 従量料金単価
A	0m ³ から 10m ³ まで	858.00 円	292.92 円	284.62 円
B	10m ³ をこえて 25m ³ まで	902.00 円	288.52 円	280.22 円
C	25m ³ をこえて 60m ³ まで	1,430.00 円	267.41 円	259.11 円
D	60m ³ をこえて 150m ³ まで	1,551.00 円	265.38 円	257.08 円
E	150m ³ をこえるもの	1,741.15 円	264.11 円	255.81 円

(2) 標準家庭の1カ月あたりガス料金

	2023年1月	2022年12月	増減
1カ月あたりガス料金	8,115 円	7,907 円	208 円

2. 原料費調整制度による変動額

(1) 貿易統計による原料価格および平均原料価格

	2022年8月～ 2022年10月	2022年7月～ 2022年9月	増減
トン当たりLNG平均価格	152,790 円	142,800 円	
トン当たりプロパン平均価格	97,440 円	101,130 円	
平均原料価格	150,160 円	140,980 円	9,180 円

(2) 調整額

	2023年1月	2022年12月	増減
調整額	60.43 円	52.13 円	8.30 円

3. 変動額の計算式

(1) 平均原料価格

$$\begin{aligned}\text{平均原料価格} &= \text{トン当たりLNG平均価格} \times 0.9424 + \text{トン当たりプロパン平均価格} \times 0.0633 \\ &= 152,790 \times 0.9424 + 97,440 \times 0.0633 \\ &= 150,160 \quad (\text{算定結果の10円未満の端数は四捨五入})\end{aligned}$$

(2) 原料価格変動額

$$\begin{aligned}\text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}^{\ast 3} \\ &= 150,160 - 83,090 \\ &= 67,000 \quad (\text{算定結果の100円未満の端数は切り捨て})\end{aligned}$$

(3) 調整額

$$\begin{aligned}\text{調整額} &= \text{原料価格変動額} \times 0.082 \div 100 \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= 67,000 \times 0.082 \div 100 \times 1.10 \\ &= 60.43 \quad (\text{算定結果の小数3位以下の端数は切り捨て})\end{aligned}$$

※1 原料費調整制度とは、経済情勢の変化を迅速に反映した料金とするため、原料費の変動に応じ毎月料金を見直す制度です。

※2 標準家庭での使用量は、25m³/月（2017年～2021年の5年間の家庭用平均使用量）として算定しています。

※3 基準平均原料価格は2015年1月～3月を算定期間とし、83,090円としています。

以上